

石山寺密藏院經藏聖教目録

歴 史 研 究 室

石山寺所蔵の聖教は、薫聖教、校倉聖教、深密蔵聖教、知足庵聖教などに大別できる。薫聖教は平安時代中期の淳祐内供執筆の聖教群であり、校倉聖教は江戸時代明暦年間に尊賢僧正によって、当時石山寺に所蔵されていた聖教類のなかから、平安時代以前のものと推定された聖教を取り出して三十合の経箱に収められたものである。深密蔵聖教は、大正年間大屋徳城氏が寺内院坊に分蔵されていた聖教類を本坊に一括し、それを深密蔵聖教と命名したものである。以上の三聖教群については、目録がすでに作成されている（『石山寺の研究』）。知足庵聖教は上記の聖教群以外の聖教で、現在調査中のものである。ところで、深密蔵聖教は現在122箱の経箱に収められている。そして、近時製作の新調箱を除く111箱と、現在空箱である1箱の、併せて112箱の旧箱が現存する。旧箱は江戸時代末から明治時代初年にかけて製作されたものであるが、その多くに各院坊ごとに、その院坊のものであることを示す墨書銘が記されている。その墨書銘によって、深密蔵聖教と一括総称される経箱・聖教も、その多くにつき明治時代までは寺内のどの院坊で所蔵されていたかが推定できるのである。墨書銘を院坊により分類すると、密蔵院墨書銘箱45箱、法輪院墨書銘箱は2種有り、第1種は8箱、第2種は20箱、明王院墨書銘箱15箱などである。そしてそれら寺内の院坊のうち、密蔵院については「密蔵院經藏聖教目録（深密蔵第120函13号）」という江戸時代末の聖教目録が現存しており、それと現蔵の状況を示す『石山寺の研究 深密蔵聖教篇』所収の目録と照合することにより、現蔵の聖教のどれが当時の密蔵院でどのように所蔵されていたかが判明する。さらに、墨書銘の存在しない経箱所収の聖教についても伝来の院坊を確認していく手がかりになろう。そこで、寺院における聖教の伝来に関する史料として、ここにその目録を抄出ではあるが紹介したい。

（綾村 宏）

翻梵語 三帖 開本	文師
悉曇字母積義 大師	古本
（中略）	
東寺要記	文師
東寺諸法要	
灌頂 御影供 安居終供養	
後七日御修法等	
東寺御影供行法次第 二帖	尊賢
同 次第東寺祭文觀音院祭文	古本
同 入堂次第	
（中略）	
仁記	
菩提院蒙遍僧都灌頂記	良賢
北院御室五十箇条	仁寛盛
仁和寺諸院家記	仁寛詮
仁和寺年中行事	仁尊寿院僧都成実
法会	
高野山大塔供養記 元応二年 国師僧正	良賢
延暦寺供養記 一卷	
東大寺供養記 一卷	
東寺塔供養記 一卷 応徳三年	
（中略）	
忍辱山流	
諸尊法 八結	寄合書
忍辱山流目録 一帖	尊親
諸尊法口ム 三卷	尊親
四度次第 四帖	尊親

這聖教目録者密蔵院于經藏納処之聖教之書也
從融遍僧都申請而為嚴長僧都意得之書写之者也尤
他山江出事不許之者也
于時 天保五甲午年二月中旬書写終

心密略鈔 七帖	同	四度口訣 二帖 興雅僧正說 有快法印記	愛染供次第	尊遍
勸修寺流甲	同	具至灌頂儀式 延命院	同	同
小折紙 九結	同	同 秘記	同 護摩次第	同
印可略作法	同	黑箱印信其外印信 一箱	如法愛染王次第	同
勸流伝受日記	同	(中略)	(中略)	
勸修寺流乙	同	醍醐流一	御修法	
四度次第	尊遍	四度次第	後七日息災護摩次第 西院流	濟豪
師口 四卷	尊遍	四度鈔 五帖 賴瑜	同 增益護摩次第 安保	尊濟
同 類聚 二卷	尊遍	金剛界広次第 一帖 延命院	同 次第 二帖	尊遍
護摩次第口決開書 一帖	尊遍	同 略次第 勝惠僧正歟	後七日五大尊供次第	
伝受集 四卷	道澄 実淳	(中略)	(中略)	
地藏院流甲		醍醐流二	法会甲	
初重八結	尊遍	四度次第 五帖	正五九月御祈供養法次第 石山	尊賢
二重八結	同	藥師護摩次第 一帖	御影供行法次第 同上	同
作法集	重饒	諸尊法等 一裏 初重二重之内歟	同 誦經作法 同上	
同		諸尊法 一裏 初二之内歟	大般若転読法則 同上	
(中略)		(中略)	(中略)	
地藏院流乙		秘鈔	法会乙	
遍口鈔 一帖 道教僧都	恭畏	秘鈔 三十五卷	式部僧都抄 二帖	尊親
実婦鈔 一帖	良雄	秘鈔問答	法則集 一帖 仁花嚴院僧正弘舜	
成賢僧都口説 深賢法印記	有以	秘鈔問答 二十四帖 賴瑜開梨	諸作法指南	古本
土巨鈔 一帖		別尊雜記甲	曼荼羅供次第 舞樂	
深賢法印口決 親快法印記	良雄	別尊雜記四帖 廿四卷 心覺開梨	(中略)	
幸心鈔 四帖		別尊雜記乙	圖繪	
憲深僧正口決 親快法印記		別尊雜記四帖 廿三卷 同上	金胎三昧耶曼荼羅圖 二卷	文師
(中略)		尊秘甲	胎藏曼荼羅圖 一卷	同
中院流		尊秘乙	同 大曼荼羅圖	
四度次第	尊遍	尊秘八帖 六十九卷 菩提院流	建久五年於石山經藏書写 開本	文師
同 口決	同	尊秘十帖 八十一卷 同上	胎藏念誦儀軌印契圖 四卷	
十八道口伝 宥快法印	精房	菩提院方伝授目錄 一帖	(中略)	
中院相伝 榮遍	尊遍	太元法 一帖	悉曇	古本
(中略)		愛聖	大悉曇抄 一卷	同
安祥寺流			普賢行願讃 松坂	

- 44 -

〔表紙〕「密藏院經藏聖教目錄」全 世尊院藏

保寿院流 石山流 灌頂 儀軌
口訣 結緣 尊法 作法
西院流 伝法院流 常喜院流 勸修寺流
地藏院流 中院流 安祥寺流 醍醐流
秘抄 秘抄問答 別尊雜記 尊秘
愛聖 御修法 法会 図絵
悉雲 東寺要記 仁記

保寿院流一

四度次第 四帖 尊遍權僧正
神供次第 一帖 同
四度次第 四帖 尊淳僧都
護摩次第 一帖 賴惠僧正本写 寛永中
同初行次第 一帖 有書人 古本
結願破壇作法 一紙
護摩支分神供幣等之形 一帙
伽藍入堂次第 一帙
四度加行折紙并表白 一帙
行中禁制用心之事 一紙
加行中用心之事 一紙 北御
金胎略次第 各一帖 尊遍
十八道次第 一帖 有書人 至德元年 古本
護摩私鈔 右十八道次第之裏書之 尊賢權僧正
十八道次第 真乘院學教次第也 尊遍
十八道私註 御流 同
同念誦次第口訣 有應權僧正
金剛界印 心阿闍梨說 北御記 古本
息災護摩次第 大師 保延元年
護摩私註 広沢 隆尋法師
俊玄法師十八道記 尊遍
受法補忘抄
四度次第印圖 五卷

受法指南抄

保寿院流二
八結八帙 尊勝院僧正実璽 号自抄 尊遍
沢見六卷 覺成僧正 同
沢抄十卷 同上 同
尊法目錄 保 一帖 隆尋
保寿院伝受目錄 仁一音坊頭證闍梨 孝然
同伝受記 仁 齊寅 尊遍 尊濟 各一帖

保寿院流三

沢見新抄 六帙五十八卷 北御 尊遍
甲乙沢見抄 二帖 禪覺僧都 同
深秘抄 号一三五 北御 尊賢

保寿院流四

計注 五帖 禪覺僧都 尊親僧都
蒙散 四帖 御流 尊賢
同 一帖 保流 同
保寿院流 一帖 仁隆法印 同
事相料簡 自證房覺印闍梨 同
法流大底 高雄法身院禪海僧正 同
真言集 三帖 心覺闍梨 同
公私修法用意曆 一帖 自證房 同

北院文泉房律師朗證闍梨

師宅等 一帖 建久五年於門樂寺 古本
以保寿院法務御房御本自書了云々

同 一帖 尊親

石山寺所伝血脉 尊賢

同 一帖 尊賢

諸尊口伝集 九帖 根本十卷一卷闕 尊賢

同甲乙 二卷 古本

秘密抄 淳口内一卷闕 正安元年 永尊僧都

石文抄 二帖 尊賢

四度次第

石山流二

八卷抄 尊賢
十卷抄 同
十七卷抄 同
已上石山三部抄
石山流三
大灌頂次第 三帖 尊親
栗田口灌頂次第 複三帖 同
阿梨耶振多摩尼抄 一帖 尊賢
金剛界伝法灌頂作法 一卷 同

石山流四

金剛階心大法身呪 内供 古本
金剛界念誦次第 同上 尊賢
胎藏界七集 三帖 同上 同
脇机作法 同上 同

灌頂一

伝法灌頂三卷式 尊遍
同初後夜法則 同
同 一帖 同
調支具次第 正応三年 仁摩尼珠院忠俊 定徹

灌頂二

伝法灌頂教授口伝 隆賢
嘉暦元年於仁和寺花嚴院 給僧正御房御自筆本書寫了
閻伽水汲作法 古本
灌頂名義 小野流敷 不知作者 同
同道具指図 (中略)

儀軌甲

十八道儀軌 尊遍